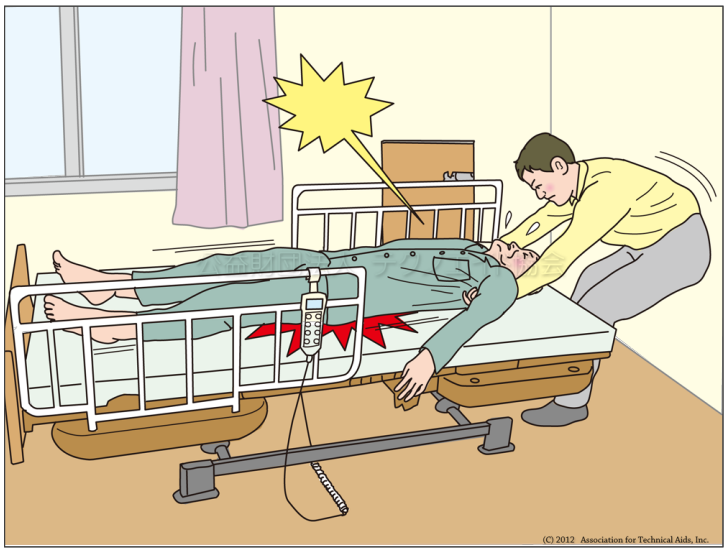
Case：27

足側にズレた利用者の身体を、介助者が戻そうとして、ケガをしそうになる

場面の説明

ヘッドボードを取り外し、利用者の頭側から力ずくで手前に引き寄せようとした



利用シーン	起居・就寝
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

このような介助は、本人の痛みの問題だけではなく、褥瘡（床ずれ）の発生や悪化の原因となります。また、力任せの介助は介助者の腰痛の原因にもなります。足側にズレないベッド操作方法を習得し、寝位置の修正をする際にはスライディングシートを利用するなど、正しい介助方法を身につけましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：ズレが褥瘡（床ずれ）の要因であることを理解していない
人：スライディングシートなどを使わず移動させた
環境：正しい介助方法や適切な用具を助言する人が周囲にいなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：27

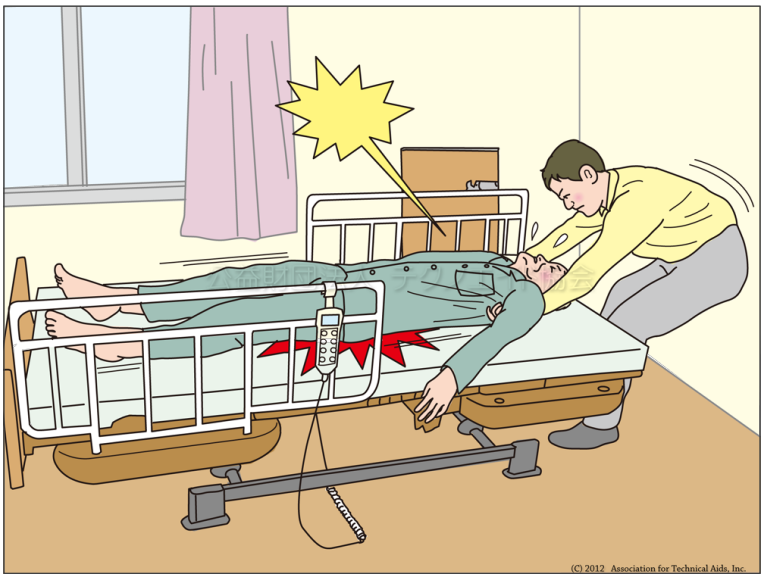
足側にズレた利用者の身体を、介助者が戻そうとして、ケガをしそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

ヘッドボードを取り外し、利用者の頭側から力ずくで手前に引き寄せようとした



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.